

# 『建築と社會』 第參輯第三號

## 目次

□ 繪 (フアレスト・ヒル(紐育郊外)住宅經營 同其其一部及鳥瞰圖(一、二))

(二色版) (寫真版)

△卷頭——物價の騰貴と建設事業	内務省 都市計畫課長	池田 宏	二
△都市計畫事業と財源(一)	子爵	榎本春之助	九
△吾が傳統の血潮と住宅觀念	大阪高等商業學校長	武田千代三郎	一四
△都市計畫と文化的計畫	工學博士	佐野 利器	一七
△大都市の建築物(A)	辯護士	高島 春雄	二三
△辯護士として欲しい家	法學士	葛野壯一郎	二八
△居構百選(其三)	會 員	村田 重治	三三
△我邦に於ける建築木材の趨勢	林學博士	伊藤 清造	三七
△京都古建築觀(補遺の二)	特別贊助員	江村 郊 邨	四一
△廣義の都市計畫		梅谷 孫吾	四五
△新聞記者として見たる名士の邸(二)	讀賣新聞記者		

〔都市と社會施設〕		大阪市發表	五一
△英國に於ける住宅政策			
〔女流の住居觀〕		料理大家 龜井まき子	五八
△私の研究した臺所の構造			
〔漫 錄〕		會 員 波江 悌夫	六三
△米國へ行くまで			
〔訪札の記〕		ゑ む ら	六九
△市井の隱者ブオールドさん(二)			
〔藻 苑〕		芦田秋双選	七三
△俳句			
〔資 料〕			
△大阪市接續町村下水道調査綱要(第貳輯第十號より續)			七五
□時報			七九
□會報			八九
△ブタペスト建築條例(第參輯第一號より續)			一五頁

## 附 録